

見てみまっし

「住みよさランキング」でも常に上位にランクイン中

東洋経済『都市データバック』調べ



犯罪件数、交通事故件数の少なさから安心度が高く評価され、全国トップの汚水処理人口普及率、一住宅あたりの延べ床面積の広さなど住環境も大きく評価していただいています。子どもの医療費助成も高水準を維持していることから、常に上位にランクインしています。

18歳までの子どもの医療費（保険診療分）の窓口無料化

0歳から18歳までの乳幼児・児童にかかった医療費の保険診療分の窓口無料化を実施しています。「整骨・接骨・鍼灸にかかった場合」も窓口無料化となりました。



保育園は生後2か月児から受入れ、病後児保育など充実した保育サービスを提供

一人ひとりの子どもの育ちや、保護者の子育てを支え、地域に根ざした保育園を目指しています。2015年に認定こども園に移行し、就学前の子どもの幼児教育と保育を一体的に受けることができます。待機児童数はゼロで、3歳児以上は保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れています。



保育士等による育児相談や保育園での一時保育が利用できるマイ保育園

妊娠・出産から一安心の3歳まで、新しい家族を迎え希望に満ち満ちている反面、「こんなときどうしよう」となにかと不安の多い時期に、身近に相談できる場所として保育園が利用できます。無料で保育士等による育児相談や平日午前半日の一時保育（3回まで）等のサービスが受けられます。



発熱や病気の子どもの預けられる病児保育センター

病児保育センターでは、子どもの急な発熱や病気などでお困りの時に、保護者の方に代わって、保育士と看護師が一時的に子どもをお預かりします。



乳幼児期の子育てを支援する子育て支援センター

子育て支援センターは、親子がいつでも気軽に立ち寄り自由に過ごせる場所です。子どもたちが元気にすくすく育ち、ママが子育てを楽しめるように、子育てのお手伝いとしていろいろな活動を行っています。



すべての小学校区にある児童館と放課後児童クラブ

小学校8学区すべてに、児童館と放課後児童クラブがあります。児童館は10館、放課後児童クラブは13クラブあります。



全国的にもいち早く、産前産後のママを支援する出産子育て応援事業を実施し、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を。さらに、子どもたちを取り巻く環境の変化から、健やかな成長を地域総がかりで育むことにも取り組んでいます。

出産前後を独自で支援

不妊治療では、石川県の助成に能美市独自の上乗せや対象を拡充

石川県内初「妊娠・出産のため生じた疾病」の医療費（保険診療分）を助成

石川県外で受診した妊産婦・乳児健康診査費や出産予定日を超過した妊婦健診費を助成



産後も安心できる環境を提供

産後のママと赤ちゃんのための充実した産後ケア

産後12か月未満のママと赤ちゃんを対象に、助産院での「産後お泊りケア」や「産後日中ケア」「訪問型産後ケア」サービスで、母子のケアや授乳指導、赤ちゃんのお世話についての相談に応じています。



産前・産後は子育て応援ヘルパーがお手伝い

産前の体調不良や産後間もない時期に、援助を受けられない方へ子育て応援ヘルパーを派遣し、食事の準備や掃除などの家事または育児のお手伝いをします。



子育て応援弁当の配達

栄養士の献立による和食中心の栄養バランスの取れた「子育て応援弁当」を産前・産後2か月までの核家族に配達します。（月6回程度）

祖父母にいまどきの育児の講習会を開催

今と昔は子育て環境も大きく変わっています。「孫まご教室」は、今どきの若い世代にとっても頼れる祖父母になるために最新の育児を伝授します。



学校教育に地域ががんばるまち

フォローアップスクールによる学習支援

「フォローアップスクール」では、小学校3年生から6年生までの児童を対象に、土曜日の午前中に退職教員や地域の方による学習支援が行われています。参加した児童からは「家よりも集中できる」、保護者からは「自分から進んで勉強するようになった」と好評です。



コミュニティ・スクールで学校応援


市内全小中学校が「コミュニティ・スクール」になっています。地域と学校が連携・協働して子どもの成長を支える仕組みです。授業や行事の支援、日々の安全見守りなど、学校の活動を応援します。



ここも見てみまっし



能美市は「子どもたちが元気」です。
大人になっても元気なまま活躍し、日本を代表する
スポーツ選手や文化人へと成長しています。

 地域における学校外活動の場が豊富です。すべて地域の人々が指導に当たっています。

豊富なスポーツクラブと
文化活動サークル

ジュニアスポーツクラブ

野球、陸上競技、テニス、バレーボール、
空手、サッカー、ハンドボール、水泳、ソ
フトボール、トランポリン、バスケット
ボール、バドミントン、剣道、柔道、相撲、
少林寺拳法、ドッジボール、ラグビーなど。
ジュニアスポーツクラブは44あります。

ジュニアサークル

陶芸、演劇、大正琴、茶道、書道、日本舞踊、
押し花など文化活動を体験するジュニア
サークルがあります。(2021年調べ)



豊富なスポーツ施設

市内各地には体育館や野球場、テニス
コート、グラウンドゴルフ場など、健
康づくりに役立つスポーツ施設が豊富
にあります。特に物見山運動公園には、
ナイター設備を備えた全天候型400m
トラックの陸上競技場や野球場、テニ
スコートのほか、屋外プールやランニ
ングコースなどを備えた総合体育館が
集まっており、周辺には芝生広場も広
がっています。



能美市出身のスポーツ選手・文化人

メジャーリーガーとしても大活躍した松井秀喜さん、プロ野球現役選手では中日ドラゴンズの京田陽太選手、読売ジャイアンツの高木京介選手、陸上競技男子20km競歩で世界記録、ドーハ2019世界陸上選手権大会男子50km競歩で金メダルを獲得した鈴木雄介選手、2016年リオデジャネイロオリンピック競泳4×200メートルリレーで、銅メダルを獲得した小堀勇氣選手らは全員、能美市のスポーツクラブ出身です。ライフル射撃で東京2020オリンピック3種目に出場した平田しおり選手。また宝塚歌劇団出身で女優の大月さゆさんとフリーアナウンサーの小林奈々絵さんは、普段のご活躍に加え、能美市のイベントにも貢献されています。



松井秀喜さん



京田陽太選手



高木京介選手



鈴木雄介選手



小堀勇氣選手



平田しおり選手



大月さゆさん



小林奈々絵さん

同規模市区で全国第5位の蔵書数の能美市立図書館

市立図書館は3館あり、同規模の市区では、全国5位の蔵書数。(「図書館年鑑2020」データ)
館内では利用者の年齢層や利用目的に応じて読書を楽しめ、市内各地で
読書推進活動を展開するなど、本に親しみやすい環境を整えています。



辰口図書館



寺井図書館



根上図書館

